

受付日	25.5.20	企業コード	07-43	業種	32	採用枠	留学生	障がい	担当者	目々澤
-----	---------	-------	-------	----	----	-----	-----	-----	-----	-----



一般財団法人 竹田健康財団

竹田綜合病院

2026 年度

理学療法士
作業療法士
言語聴覚士

求人案内

財団概要

一般財団法人竹田健康財団

所在地 福島県会津若松市山鹿町3番27号

開設 昭和3年8月

理事長 竹田 秀

財団施設 地域医療支援病院 竹田綜合病院 一般679床(うちICU12床 HCU28床 NICU6床、回復期リハビリテーション55床)、精神144床、緩和ケア病棟14床、合計837床

山鹿クリニック、芦ノ牧温泉病院(療養型120床)、介護老人保健施設エミネンス芦ノ牧(116床) 介護福祉本部(居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、デイサービス、ヘルパーステーション、看護小規模多機能型居宅介護事業所、小規模多機能型居宅介護、総合発達支援)、地域包括支援センター、竹田テクノエイドセンター、竹田看護専門学校(2021年4月1日現在)

診療科 竹田綜合病院 30科(内科、リウマチ科、循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科、消化器内科、小児科、外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、脳神経内科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、大腸肛門科、産婦人科、精神科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、緩和医療科、内視鏡外科、病理診断科、リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、歯科)

山鹿クリニック 9科(内科、糖尿科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、呼吸器科内科、呼吸器外科、皮膚科、歯科)

職員数 2,190名(医師143名、看護職834名、CM部459名、事務職280名、その他474名)

外来患者数 竹田綜合病院/1,118名(1日平均) 山鹿クリニック/332名(1日平均)

入院患者数 竹田綜合病院/603名(1日平均)

手術件数 5,800件(前年度合計); 分娩件数 703件(前年度合計)

経営理念

「信頼されるヘルスケアサービスを提供し地域に貢献する」
「職員が成長し喜びを感じられる組織風土を作る」

使命

質の高い保健・医療・福祉の機能を提供し地域の方の健康に関する問題解決を支援する。



会津地域の中核病院としてハード・ソフト両面のより一層の充実を目指しています。

沿革

昭和3年 開業

昭和62年 厚生省指定臨床研修病院認可

平成10年 財団法人日本医療機能評価機構認定取得

平成11年 生体腎移植成功

平成12年 新人事制度導入・第1回 院内学会開催

平成14年 地域医療支援病院認可

地域周産期母子医療センター認可

地域リハビリテーション広域支援センター認可

山鹿クリニック開院

外来部門に電子カルテ導入

平成15年 ヘルパー養成事業開始

平成16年 中国荊州市第一人民病院と友好病院締結

平成17年 入院部門に電子カルテ導入・DPC導入

平成19年 地域がん診療連携拠点病院に指定

平成20年 PET-CTの導入(福島県では3台目)

創立80周年・新病院建替え1期工事着工

平成21年 こころの医療センター(新精神科棟)完成

平成22年 総合医療センター建設工事着工

平成24年 総合医療センターオープン

平成25年 財団名を一般財団法人竹田健康財団に変更

平成27年 総合医療センターグランドオープン

平成29年 訪問リハビリテーションLife 開設

平成30年 創立90周年

令和元年 手術支援ロボット「ダヴィンチ Xi」導入

看護小規模多機能型居宅介護事業所「かをり」、
小規模多機能型居宅介護「オレンジ」開設

令和2年 ベトナム人技能実習生 第1期生 2名受け入れ

令和3年 竹田テクノエイドセンター オープン

令和4年 ベトナム人技能実習生 第2期生 7名受け入れ

令和5年 創立95周年



山鹿クリニック



芦ノ牧温泉病院



エミネンス芦ノ牧



竹田看護専門学校

募集要項

募集職種 ※調整中 (前年度採用実績 理学療法士 11名・作業療法士 4名・言語聴覚士 3名)

選考方法 筆記試験(専門試験、小論文)、適性検査、面接

試験日 ※調整中

理学療法士.....2024年9月24日(火) 応募締切:2024年9月10日(火)必着

作業療法士・言語聴覚士.....2024年9月25日(水) 応募締切:2024年9月11日(水)必着

提出書類 下記の書類を郵送またはご持参下さい。

①履歴書(写真添付)、②成績証明書、③卒業(見込)証明書、

④資格免許証の写し(有資格者の方のみ)

その他 新卒者は免許取得のこと。(国家試験不合格者は内定取り消しとする)

待遇 ①給与(前年度実績)本採用時

	合計	基本給	職種手当	全職員対象手当
4大卒	210,800 円	188,000 円	7,800 円	最大 15,000 円
専3、4卒	204,500 円	181,700 円	7,800 円	最大 15,000 円

②その他の手当 通勤手当(3km以上より支給)

③給与改定 年1回(毎年4月)

④賞与 年2回(6月・12月)

⑤退職金 給与規定により支給(勤続3年以上より)

⑥休日 第1・2・4・5土曜、日曜、祝日(診療日を除く)、年末年始(12月30日～1月3日)、その他財団の指定する日 (休日勤務あり、その場合は振替休日を付与する)

⑦休暇 年次有給休暇(初年度は入職日に15日付与、最高25日まで)、慶弔休暇

⑧勤務時間 8時20分～17時00分(休憩60分 実働7時間40分)

⑨福利厚生 各種社会保険(健康・厚生・雇用・労災)・育児休業・介護休業
院内保育所(24時間)・各種クラブ活動・医療費補助制度

教育・研修 院内・院外研修及び研究発表・通信教育(補助)等積極的に実施
能力開発ガイド「エンハンス」による通信教育(補助あり)

勤務地 竹田総合病院、芦ノ牧温泉病院、エミネンス芦ノ牧、介護福祉本部

～病院見学は随時受付いたします。メール又はお電話にてお申し込み下さい。～

※メールの場合は、氏名・学校名・学年・携帯番号・見学希望日(第2希望まで)を明記して下さい。

【応募書類・病院見学 受付窓口】

〒965-8585

福島県会津若松市山鹿町3番27号

一般財団法人竹田健康財団 法人事務局 人材開発課

☐ TEL 0242-29-9893

☐ FAX 0242-27-5670

☐ E-mail jinji@takeda.or.jp

☐ ホームページアドレス <http://www.takeda.or.jp>

当財団ホームページにて各種情報が
ご覧いただけます！

地域の皆様と共に 90 周年



アクセスマップ

列車でお越しの方

東京駅	東北新幹線 所要時間 約80分	郡山駅	会津若松駅	竹田総合病院
仙台駅	東北新幹線 所要時間 約40分	磐越西線 所要時間 約60分	バス(市内2コース 約15分) タクシー(約10分)	

お車でお越しの方

川口JCT	東北自動車道 所要時間 約180分	郡山JCT	会津若松IC	竹田総合病院
仙台宮城IC	東北自動車道 所要時間 約50分	磐越自動車道 所要時間 約45分	R121→R49→R118 所要時間 約20分	
三郷JCT	常磐自動車道 所要時間 約20分	いわきJCT	会津若松IC	竹田総合病院
新潟中央IC	磐越自動車道 所要時間 約90分		会津若松IC	竹田総合病院

高速バスでお越しの方

新宿駅南口	会津若松駅前 所要時間 約270分	竹田総合病院
仙台駅東口	会津若松駅前 所要時間 約150分	バス(市内2コース 約15分) タクシー(約10分)
新潟駅前	会津若松駅前 所要時間 約110分	竹田総合病院
いわき駅前	会津若松駅前 所要時間 約90分	鶴ヶ城・合同庁舎前 徒歩5分
福島駅前	会津若松駅前 所要時間 約80分	郡山駅前 所要時間 約70分
		鶴ヶ城・合同庁舎前 徒歩5分

リハビリテーション部概要

地域リハビリテーション広域支援センター

竹田総合病院は 2002 年 5 月、福島県より地域リハビリテーション広域支援センターの指定を受けました。
 今後は会津地域のリハビリテーション中核施設として、医療機関や福祉施設、保健所、市町村等との連携を図り、高齢者や障害者の寝たがりを予防し、自立に向けての支援をしていきます。

職員数 作業療法士 79 名、理学療法士 102 名、言語聴覚士 16 名、義肢装具士 3 名 (2024 年 4 月現在 財団全体)

患者さんの表情・筋肉のこわばり・発する言葉・・・その一つひとつの情報から身体的状況はもちろん、「心の動き」にまでも注意を払いながらチームによるマネジメントのもと総合的なリハビリテーションサービスが提供されています。

理学療法

超急性期から維持期や予防、赤ちゃんからお年寄り、様々な人たちと関わる中で、「リハビリって何だろう」、「理学療法ってなんだろう」と考えながら、自分も成長できる職場です。いろいろなチームに分かれているので、部署ごとにいろいろな学びがあります。思いがけない自分を発見できるかもしれません。



作業療法

当院の作業療法士は、急性期から在宅生活に至るまでその時期に必要なリハビリを幅広く提供しています。機能回復訓練をはじめ、日常生活活動練習、歩行練習、摂食嚥下訓練など、患者さんやご家族の希望を叶えることができるように早期から介入し、安心して在宅復帰できるような支援を多職種と連携しながら行っています。退院後の生活を生き生きと過ごすことができるように、お手伝いをしていきます。



言語聴覚療法

入院は急性期から回復期の脳卒中の患者さんが中心ですが、外来では小児の発達障害・構音障害、吃音等も対象としています。耳鼻科聴力検査（乳幼児を含む）や物忘れ外来における認知機能検査も重要な業務となっております。また、会津失語症友の会の運営を通じた患者支援にも力を入れています。病院だけでなく地域でお子さんや患者さんを支援していけるように関わっています。



先輩職員からのメッセージ

ささき 翔太 (理学療法士 令和 4 年度採用 岩手リハビリテーション学院卒)

私は、内科理学療法係で勤務しており、患者さんと向き合いながら日々の臨床業務を行っています。当院は超急性期から維持期、在宅生活での支援が必要な患者さんのリハビリテーションに携わることができます。そのため、臨床経験を積みながら幅広い知識・技術を身に付けることができるのも魅力です。

入職当初はわからないことや不安なことがあったり、自信を持って業務に臨むことはできませんでしたが、先輩方が気軽に相談に乗ってくれるため、安心して臨床に取り組みました。岩手から自身のスキルアップのために就職しましたが、当院で臨床経験を積むことができ、良かったと感じています。

「幅広い疾患のリハビリテーションを勉強したい!」「興味のある分野を探したい!」などの考えを持っている方は、是非当院に足を運んで見学にいらしてください。



はせがわ のぞみ (作業療法士 令和 4 年度採用 新潟医療福祉大学卒)

当院は、先輩スタッフに気軽に相談しながら臨床を進めていくことが出来ることや急性期から生活期までの様々な（運動器、脳卒中、内科・外科、発達、精神、回復期等）分野を学べるのが魅力だと感じています。1 年目の頃は、不安なことばかりでしたが、介入方法や訓練への望み方、評価方法、日々の業務について丁寧に教えていただき、安心して仕事を覚えることができました。まだまだわからないことや日々臨床で悩むこと・うまくいかないことはたくさんあります。しかし、先輩や多職種の方と相談・連携しながら臨床に臨むことが出来るため充実した日々を過ごすことができています。一緒に当院で作業療法士として働けることを楽しみにしています。興味のある方はぜひ一度お越しください。お待ちしております。



みつばし みゆな (言語聴覚士 令和 3 年度採用 国際医療福祉大学卒)

当院では様々な疾患に対して、他職種と連携を行いながら急性期から在宅支援までリハビリテーションを提供しています。その中でも言語聴覚士は、小児～成人、入院～外来、急性期～維持期と多岐にわたるコミュニケーション障害に対応しているのが特徴です。

私は現在、急性期を担当しており病気を発症して間もない方に対して、ベッドサイドから訓練を開始しています。急性期では日々の変化が大きく、昨日まで発話がなかった方が「おはよう。」という言葉を発したり、車椅子離床できるようになったりと患者様の変化に刺激を受ける毎日です。

当院では、言語聴覚士としてのスキルを高められる環境が整っています。ぜひ一度、見学にお越しください。

